

東京すくわくプログラム活動報告

2024年11月20日
新宿成子坂愛育園

1. 活動のテーマ

〈テーマ〉 自然

〈設定理由〉 土地柄、自然と関わる機会が乏しいと感じていた。自然と関わり興味関心を持ち、美しさを感じ豊かな感性を育てる手助けをしたい。

2. 活動スケジュール

バスに乗り昭島市にある幼稚園にある林で自然と触れ合う体験をする。

園に帰り拾った木の実や落ち葉で製作をし、葉っぱの名前や発見した虫の名前を調べグループごとにまとめる。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・ビニール袋
- ・図鑑
- ・3チームにグループ分けを行う。

4. 探究活動の実践

〈活動の内容〉

- ・昭島市にある幼稚園に行き、敷地内にある林で遊ぶ。
- ・幼稚園の先生に話を聞きながら自由に葉っぱや木の実を拾ったり、虫を観察する。
- ・園に帰り拾った木の実や木の枝で製作をし、植物について調べる。
- ・見つけた植物や生き物について図鑑で調べ、グループ間で発表し合う。

〈活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり〉

・はえている植物を観察し、落ちていた葉っぱや木の実をビニール袋に集める。「なんの木の実だろう」「保育園の本にのっているかな」などと話しながらたくさん拾っていた。見たことない虫がいると幼稚園のお友達に聞く姿や、幼稚園のお友達が触れているのを見て恐る恐る触れようとする姿が見られた。

・大きな松ぼっくりを見つけると「絵本でみたことある」「どこの木から落ちてきたのかな」「もって帰ってママに見せたい」と興奮する姿が見られた。



5.振り返り

普段自然と触れ合う機会が乏しいためか、林の中では様々な物に興味を示し、幼稚園のお友達や保育者に名前を聞いたり木の実や落ち葉を拾ってじっくりと観察していた。遠足に行った次の日には道で拾った葉っぱを保育園に持ってきて保育者やお友達に見せてくれる子がいた。

普段の活動の中でも自然と触れ合う機会を存分に設け、自然への興味関心を大切にしていきたい。